

NPO法人古賀志山を守ろう会活動記録

活動日	令和5年6月8日(木) 定例会	活動場所	福岡町北コース富士見沢		
活動内容	倒木及び流木処理				
参加者	三輪 健治	平野 昭夫	佐野 久雄	奈良 忠男	下田 克明
	藤沼 力	大出 忠	箕輪 幹夫	増田 弘文	岩田 雄一
	小沢 寿雄	武井 収	長嶋 幸雄	原田 昌廣	池田 正夫



通称富士見沢が清流を取り戻しつつある。通称水場から通称広場までの区間は登山道から離れるため普段はお目に掛かる機会がないが、この沢を遡上してみると一見に値する光景が次々と展開する。赤い岩肌を下る小さな滝が現れる。(左写真)

せせらぎの響きが耳に心地よく苔むした岩とのコントラストが清涼さを誘う。夏場の遡行には打って付け！！

二段の瀧(右写真)が現れる。瀧名は無名であるが富士見沢随一の癒しスポットである。この瀧右上の巨岩も見応えがある。無名の巨岩ではあるが見る位置によって、見る人にとっては鳥類にも魚類にも動物にも見える。

淀みの因を為した流木や岩魂を除去したことによって富士見沢の本来の水の流れが復活した感じである。切断された流木をロープに縛って右岸や左岸に引き上げる作業は綱引き以上である。

